

地域SNSアプリ「ピアッザ」で
身近な情報を
交換しませんか？

ダウンロードはこちら→

編集・発行／北区役所 政策推進課(広報担当)
〒530-8401 大阪市北区扇町2-1-27
TEL 06-6313-9474 FAX 06-6362-3821
https://www.city.osaka.lg.jp/kita/

6月号の主な記事

【新型コロナウイルスワクチン接種】

- 予約申し込みまでの流れ等……………9面
- 北区の集団接種会場等……………12面
- よく噛んで食べよう～6月は食育月間～……4・5面
- 令和3年度の国民健康保険料……………6面
- 放置自転車対策 官民連携で取り組みます……8面



(右から)山田摩利子さん、板坂由美子さん、北区地域課の職員たち。黄色い帽子と青いシャツは「あんまち隊」の制服です
※撮影時のみマスクをはずしてもらいました

子どもを守るマーク まちで動く人々にも

「子ども110番」運動をご存知ですか？

子どもたちがトラブルに巻き込まれそうになった時、助けを求めてかけ込むことができるように、地域の協力家庭や事業所、店舗などにステッカーなどを掲げてもらう運動です。平成8年に岐阜県で始まり、全国に広がったそうです。

北区では北区青少年育成推進会議、区内警察署、北区役所が協働で取り組んでいます。協力家庭・事業所等は令和2年3月現在で2352件。北区役所の防犯キャラクター「あんちゃん」をあしらった旗やステッカーが目印でした。

この春、大阪総合デザイン専門学校(芝田2)の学生の皆さんの協力によりデザインを一新し、車両用ステッカー、自転車用ひたくり防止カバー、缶バッジを製作しました。

北区将来ビジョンの「3か年計画」には、令和5年度までに北区の人口の約20%に当たる2万7千件の配布という目標を掲げています。まちで動く人々にも「子ども110番」運動に協力してもらい、子どもを守るネットワークを大きく広げることがめざします。

「子どもの小学校で申し込みの案内があり、さっそく申し込みました」と中津在住の山田摩利子さん。「大阪府警安まちメール」などで地域の犯罪被害情報をチェックしています。「子どもが『子ども110番の家』の場所を知っているか、子どもが助けを求めた時に、そこに大人がいるかが気になる」と池田町在住の板坂由美子さんも地域活動協議会経由で申し込みました。

池田町在住の板坂由美子さんも地域活動協議会経由で申し込みました。子ども2人は成人しましたが、いままも登校時の見守りボランティアやスクールサポーターとして小学校と関わっています。「子どもがまちで知らない人から声をかけられたり、つきまとわれたりすることが増えていると聞いています」

「新しいマークはシンプルでおしゃれなデザインですね」と山田さん。「このマークの意味を子どもたちにしっかり伝えたいといけませんね」と板坂さん。

あなたも「子ども110番」のグッズをつけて、子どもを守るネットワークに参加しませんか？



23面に
「子どもの安全」特集



郵便配達車両も協力

荷物も子どもを守るカバー

区内を走る車にもステッカー

ワンポイントになる缶バッジ

区広報紙「わがまち北区」は毎月1日から5日(1月は2日から6日)に委託事業者による全戸配布でお届けしています。届いていないなどの場合は、配布委託事業者までご連絡ください。
委託事業者：読売中央販売株式会社 ☎06-6315-5751(10:00～18:00 土日祝除く)
☎06-6312-1266 ✉wagamachi@ycom.ne.jp

北区の推計人口
(令和3年5月1日現在)
人口 140,416人
世帯数 86,227世帯

